## 重点目標一覧表

【平成30年度重点目標】		【令和元年度重点目標】	
		重点目標 「上田市教育支援プラン」の推進	
具体的な重点取組項目(箇条書き) 達成状況・達成度		具体的な重点取組項目(箇条書き) 期限・数値目標等	
①学力の定着・向上 (1)生活・学習ノート「紡ぐ」を有効活用するための検証と次年度への準備 (2)特別支援学級のタブレットパソコンを使用した授業の推進	①(1)・小学校7校、中学校3校を抽出し、年2回のアンケート調査実施・学力向上委員会小委員会にて次年度使用の新仕様作成(2)10月から市内6校で開催		①(1)「授業がわかる」と回答する児童生徒の割合を前年度 比1.5%増を目指す ①ユニバーサルデザイン化の視点を生かした取り組み
②英語教科化への対応とコミュニケーション能力の充実 (1) 小学校教員の指導力向上	②(1)小学校英語教科化推進委員会(年2回)、公開授業(年12回)、 研修会(年3回)の開催	②学力向上委員会の運営方法見直しと充実	を進め、全校に広める ②発展見直し、自校の取組や課題を自由討論する場を 年3回開催する
(2)英語指導助手(ALT)の小学校定期配置	(2)市教委による派遣計画に基づき、ALT6名の定期的な小学校 配置を実施	(2)生活・学習ノート「紡ぐ」の有効活用と次年度への準備 ②いじめ・不登校など悩みを抱える児童生徒への支援	(2)「計画を立てて家庭学習を行う」児童生徒の割合を 前年度比3%増を目指す ②(1)授業方法を研究し市内3中学校での実施を目指す
③教員の働き方改革の推進 (1) 部活動指導員制度の導入 (2) タイムカードなどを用い教員の勤務時間の把握と適正化	③ (1) 部活動指導員3名配置 (2) 勤務時間管理ソフトとPCを学校に整備	(1)「SOSの出し方に関する教育」の推進 (2)スクールソーシャルワーカーによる支援強化 ③教員のICT活用指導力の向上 (1)小・中学校の各 1 校に教員用タブレットPCを整備する	(2) 支援体制の強化及び積極的な周知により、全校の子どもを対象とした寄り添った支援の方策を検討する ③(1) 二学期から教員がタブレットPCが使用できる環境整備を目指す
④放課後児童対策の充実 (1)放課後児童支援員等の処遇改善の継続 (2)適正な利用児童数を維持するための施設整備	④(1)放課後児童支援員等の処遇改善(給料の増額)の実施 (2)3施設のスペース拡充等を図り、定員を70人増加	(2) タブレットPCの活用方法、運用方法を調査研究 ④放課後児童対策の充実	(2) 学校での実施状況を検証し次年度以降の活用・運用 方針を整備する
⑤食育の推進・充実に向けた環境の整備 (1)新しい学校給食施設に係る建設用地の検討・選定 (2)「今後の学校給食運営方針」を踏まえた新しい学校給食施設に係る整備計画の作成	⑤(2)「今後の学校給食運営方針」について、市長の依頼に基づき再検討を行い、一部を変更することとし、学校給食センターの統合を見直し、第二学校給食センター単独での整備を行うこととする方針を、3月市	(1)学童保育所太郎の家を新築し定員を増加する (2)適正な利用児童数を維持するための施設整備 ⑤教員の働き方改革の推進 (1)教員の勤務時間の把握と適正化	<ul><li>④(1)2020.3 竣工</li><li>(2)8施設の定員増を図る</li><li>⑤(1)月の平均時間外勤務時間45時間以下を目指す</li></ul>
⑥小中学校のあり方の検討 (1)有識者による検討組織「(仮称)上田市小中学校のあり方検討委員会」の設置	議会全員協議会で報告・説明した ⑥(1)1月に有識者12人による「上田市小中学校のあり方検討委員会」を	⑥食育の推進・充実に向けた環境の整備 (1)一部変更した「今後の学校給食運営方針」の市民への説明・周知 (2)「今後の学校給食運営方針」(変更後)を踏まえた新しい学校給食施設の建設	⑥(1)市民説明会を開催し、広報紙等による周知も図る
(2)検討組織による小中学校のあり方に関する基本方針の検討(策定期間:2年間)	設置した (2)検討委員会を2回開催し、31年度末の策定を目指して、基本方針の	⑦小中学校のあり方の検討 (1)「上田市小中学校のあり方検討委員会」による小中学校のあり方に関する	⑦(1)小中学校のあり方に関する基本方針を策定する
重点目標 安全・安心な教育環境の整備		<sup>基本方針の策定</sup> <u>重 点 目 標</u> 安全・安心な教育環境の整備	
具体的な重点取組項目(箇条書き)	達成状況・達成度	具体的な重点取組項目(箇条書き)	期限·数值目標等
①学校施設カルテに基づく個別施設長寿命化計画(素案)の作成	①学校施設カルテへの必要事項の入力完了 特殊建築物等定期点検結果の把握	①市内小中学校への空調機器設置 ②第五中学校改築事業(耐力度調査業務) (実施計画事業:2019年度~)	①6月末・機器の設置完了と稼動開始 ②2月・調査完了
②学校間の機能面での不均衡解消のための学校施設建設に係る標準モデルの検討	②標準モデル作成に向けた基本的な方向性の確認	(文施計画事業: 2010年度) ③上田市学校施設長寿命化計画[個別施設計画](素案)の作成 ④学校施設の適正な営繕の実施	③3月・長寿命化計画(素案)の作成 ④12月・必要な営繕工事の発注完了
		重点目標 文化遺産の保護・継承・活用	
<u>具体的な重点取組項目(箇条書き)</u> ①「上田市歴史文化基本構想」の策定と「日本遺産」への認定申請	<u>達成状況・達成度</u> ①上田市歴史文化基本構想を策定	<u>具体的な重点取組項目(箇条書き)</u> ①「上田市文化財保存活用地域計画」の策定に向けた取り組み	期限・数値目標等 ①公民館(9館)で住民説明会を開催
3 ②史跡等整備の推進と文化財の保護と活用	古民家・仏像の悉皆調査を完了 日本遺産への認定申請書を提出 ②文化財保護審議会の開催(1回)	②史跡等整備の推進と文化財の活用	②信濃国分寺跡の公有化(1件・445.41㎡) 文化財de文化祭の実施(2回)
	旧倉沢家住宅主屋外壁の保存修理工事を実施	③史跡上田城跡整備事業の推進	日本遺産への取り組み ③上田城跡整備専門家会議の開催(1回以上)
③郷土の歴史、文化、先人・偉人の業績等を知る機会の創出	旧千曲会館ほかの文化財保護事業に補助金を交付 「文化財de文化祭」を開催(2回) ③博物館・資料館で展覧会7回、講座・教室等50回を開催	④郷土の歴史、文化、先人・偉人の業績等を知る機会の創出	<ul><li>④人物紹介パネルの製作(50人)</li><li>市立博物館・国分寺資料館での企画展の開催(6回以上)、講座等の開催(40回以上)</li></ul>
重点目標 生涯学習の推進と学習環境の整備		重点目標 生涯学習の推進と学習環境の整備	
具体的な重点取組項目(箇条書き)	達成状況・達成度	具体的な重点取組項目(箇条書き)	期限・数値目標等
①地域と連携した学校を支援する取組の充実 (1)地域が学校を支援する取組みの周知、広報 (2)コーディネーター・ボランティアの育成、ネットワーク作り ②人権同和教育・啓発の推進	①地域と連携した学校を支援する取組の充実 (1)コーディネーターハンドブックを作成。広報うえだ2/1号に記事を掲載 (2)研修会1回、情報交換会2回、先進地視察1回を実施した ②人権啓発団体が行う啓発事業の実施(参加者2,903人)	①地域とともにある学校づくりの充実 (1)広報活動として、ホームページの整備などを実施 (2)コーディネーター等のスキルアップ研修会と情報交換会の実施 ②人権同和教育・啓発の推進	①地域とともにある学校づくりの充実 (1)特色ある取組の紹介コーナーを開設 (2)研修会・情報交換会等を開催(3回) ②人権啓発団体が行う啓発事業の実施 (目標参加人数2,800人)
③青少年の健やかな成長を支援する取組 ④公民館事業の充実 (1) 高齢者の学びの拡充			③野外体験事業4回、啓発チラシ発行2万部 ④公民館事業の充実 (1)各館の高齢者向け講座の充実
(2) 公民館事業の充実・共通事業の実施 (3) 社会教育機関連携「上田自由大学運動百周年記念事業」 ⑤図書館サービスの充実 (1) 図書館の機能強化	(3)「神川・山本鼎の会」と共同で山本鼎関連パネル展を行った ⑤図書館サービスの充実 (1) 資料収集基本方針及び除籍基準を定めた	(2) 地域の資源生かし子どもたちの自然体験・社会体験の機会の提供と充実 (3) 公民館事業の情報発信の拡充 ⑤図書館サービスの充実 (1) 「上田市子ども読書活動推進計画」の見直し	(2) 各館の事業充実(館長会での情報交換) (3) 研修2回(主事会)及びSNSによる発信(1館) ⑤図書館サービスの充実 (1) 計画立案及び図書館協議会への諮問
(2) 職員の資質向上 (3) 貴重資料などの整備	(2)各種研修会に参加。研修会7回・35名参加 (3)・上田 L 和書の整理及び目録作成(1,100冊) ・情報 L エコール登録(2,107冊) ・丸子 L 寄贈資料目録等作成(7,400点)	(2)職員の資質向上 (3)貴重資料などの整備	(2)各種研修会への参加と情報の共有 (3)未整理資料の目録作成と資料登録
		<mark>重 点 目 標</mark> 生涯スポーツ活動の推進とスポーツ環境の整備	
具体的な重点取組項目(箇条書き)	達成状況・達成度	具体的な重点取組項目(箇条書き)	期限・数値目標等
①スポーツ施設の整備       5       ②生涯スポーツの振興と競技力の向上	①上田市スポーツ施設整備計画の策定、関係者への周知、 新テニスコート建設地や財源について庁内で協議した ②各種スポーツ事業21回・「夢の教室」事業10校等により	①(仮)第2次上田市スポーツ振興計画の検討 ②スポーツ施設整備の推進	①計画検討に向けた審議会委員の委嘱と諮問、 審議会(会議・勉強会等計5回)の開催 ②教育施設整備室との連携による施設整備の取組
③スポーツにかかわる人材育成とスポーツをささえる地域づくり(ラグビー競技普及啓発)	生涯・競技スポーツの推進を図った。総合型地域スポーツクラブは 目標数値を上回る13回の事業を実施した ③ラグビー指導講習2回・体験事業29回を実施し、ワールドカップに 向け競技の普及に一定の役割を果たした	③生涯スポーツ振興、競技力向上、人材育成とスポーツを支える地域づくり	管理事務所別修繕計画の検討とこれに基づく修繕 ③生涯・競技スポーツの推進を図る各種事業の実施 スポーツ大会等20回、ラグビー普及事業7回、 Vリーグ開催支援(随時)ほか

担当部局名

教育委員会事務局